

第604回 難研セミナー

第178回 難治疾患共同研究拠点セミナー

下記により難研セミナーを開催しますので、多数御来聴下さい。

記

日 時： 2019年11月 1日（金） 17:30～19:00

場 所： M&Dタワー 21F セミナー室

演 者： 深見 希代子 先生

（ 東京薬科大学生命科学部ゲノム病態医科学研究室 ）

演 題： イノシトールリン脂質代謝による上皮細胞の分化と
維持機構

要 旨：

我々はこれまで、イノシトールリン脂質代謝のトリガーを引く酵素ホスホリパーゼ C(PLC) $\delta 1$ が表皮に豊富に存在しており、表皮特異的 PLC $\delta 1$ 遺伝子欠損マウス等で分化異常を伴う皮膚のバリア機能不全が生じることを見出している。またバリア機能不全の原因として、NFATの不活性化や p38MAPK の異常活性化、RhoA の抑制を介して表皮顆粒層のタイトジャンクション不良が生じていることが明らかになった。一方、上皮細胞の異常で生じる大腸がん等では、PLC $\delta 1$ が E-カドヘリンの発現調節を介して上皮間葉転換やアドヘレンスジャンクション維持、細胞運動・浸潤性に関与し、がん悪性を制御していることが明らかになった。また最近、イノシトールリン脂質 PIP2 が、上皮細胞に多く間葉系細胞に少ないこと、人為的に PIP2 の量を変化させると、上皮・間葉転換に似た状況が生じることから、PIP2 量の変化が上皮細胞の性質維持に重要であることが判明してきている（未発表）。こうした PIP2 自体の新たな機能についても紹介したい。

連絡先： 病態生理化学分野・佐々木雄彦 （内線 5822）

共催： 発生再生生物学分野・仁科博史